

# 八幡の春祭りの神楽

Apr.20 - 21



二日続いた八幡の祭り神楽が終わりました。最後の日、夜八時過ぎ、神楽の道行きは、  
笛が哀愁をおびた曲になり、通り沿いの町家から氏子が次々と提灯をもって集まってきて、  
神社まで獅子を送ります。徐々に集まる弓張提灯がまだ寒い春の闇に揺れ、獅子は最後の神社の  
階段を名残おしそうに身を揉みながら行きつ戻りつしてゆっくりと登っていきます。 池戸 亮太